

☆☆ リレーコラム ☆☆

今年は例年より早くに梅雨が明け、猛暑日や酷暑日という言葉をよく耳にします。

地球の温暖化で海面水温が上がると魚に影響が出ますし、猛暑が続き雨が少ないと水不足となり、お米やお野菜の質や収穫量にも影響します。

気候変動や天候が私たちの食生活にたちまち関係してくるということを改めて考える機会が多くなりましたね。

そして、温暖化は動物が生きていく上でも、とても大切な問題です。

絵本の中にもそんな温暖化の問題に気づかせてくれるお話があります。

「まいごのしろくま」(作:アンドレ・ダーハン)は親子の心温まるお話ですが、最後の言葉にはっとさせられました。

かわいい挿絵の「ペンギンかぞくのおひっこし」(作:刀根 里衣)は温暖化でおうちが溶けてしまったペンギンたちが新しいお家を探しに岡山を出かけるお話です。

「セリト、どうみえる?」(作:ソイラ・ゴンサレス・ベネガス)は温暖化や環境問題を詳しく明るい挿絵で教えてくれます。宇宙人と宇宙船に乗ったセリトの目に地球はどう映ったでしょうか?

「あるひくじらがやってきた」(作:ニック・ブランド)や「どうぶつどうしてどんどんどんと」(作:マイケル・フォアマン)の迫力ある絵とストーリーにも、私たちにできることは何かという力強いメッセージが込められています。

絵本を楽しみながら、温暖化や環境問題について考える時間を過ごしてみるのもいいですね。

M・T



ヨムヨムだより No.5

令和7年 9月18日発行

☆☆ 7月の読み聞かせ ☆☆

☆7月 3日 低学年向け (読み手 1)

『てんぐ』 作:杉山 亮 絵:加藤 休ミ

コマ回しが得意なお寺の小僧さんと、天狗のお話です。うっかり者の小僧さんは、ひょっとした事から和尚さんの言いつけを守らずに、封印されていた天狗を野に放ってしまいます。ピンチになった小僧さんは、コマ回しの対決をする事に。

「夏とおとうとと」 作:ふくだ いわお

どこの家庭でも、後に生まれた兄弟は、お兄ちゃんお姉ちゃんの後を追っかけるものですね。この本のお兄ちゃんは、弟の面倒を見るよう言いつけられますが、ついつい自分の楽しみを優先してしまいます。その時弟は…

☆7月 10日 中・高学年向け (読み手 N)

『たなからぼたもち』 作:くすのき しげのり 絵:澤野 秋文

「あんこや」の一人息子あまたろう。毎日町をぶらぶらして働くことはしません。ある日「たなからぼたもち」(何の努力もしないのに思いがけずいいことがある)が本当にあるかどうかを試してみようと思いますが、さてどうなるかな?

『おばけやしき』 文:小沢 正 文 絵:勝又 進

人使いの荒いおじいさん。お手伝いの人はやめています。ある日「おばけやしき」に引っ越しします。そこに現れたのは、一つ目小僧・のっぺらぼう・おおにゅうどう。おじいさんはおばけもこきつかいます。おばけはどうするでしょうか。

◆ 読み聞かせヨムヨム ◆

毎月2回、中間休みの10時15分から10時30分まで、多目的室でおこないます。

児童のみなさん、聞きにきて下さいね。

▼▼ 次回の予定 ▼▼

10月 2日(木) 低学年むけ

10月 9日(木) 中・高学年むけ

◆ごいっしょに ヨムヨムしてみませんか?◆

朱二小ヨムヨムでは、メンバーを募集しています。毎月2回、中間休みに行う読み聞かせや、ヨムヨムだよりの発行などの活動をしています。少しでもご関心があればぜひ、ご都合のつく日にご一緒に読み聞かせしませんか?ヨムヨムの見学もしていただけます。

詳しくは、教頭先生までお問い合わせ下さい。
メンバー一同、お待ちしています。

☆☆ 今月のおすすめ絵本 ☆☆

『朗読詩 ひろしまの子』

詩:四國 五郎 絵:長谷川 義史

「あなたのとなりを見てください／ひろしまの子がいませんか」で始まる詩が1980年に作られ、朗読されました。

それがこの夏、絵本になりました。反戦平和の詩人・四國五郎さんのやさしく慈しみ深い言葉と、長谷川義史さんの優しい絵が、平和への熱い思いを静かに伝えます。

『まあちゃんの ながいかみ』

作:たかどの ほうこ

まあちゃんはおかっぱ頭の女の子。友達二人は髪の長いのが自慢です。

その髪の長い友達に「あたしなんかもっともっとずっと伸びるんだから。そして髪で釣りをしたり洗濯物を干したり」って、そんな事できるの?なんともユーモアな世界と一緒に楽しみましょう。